

Ⅳ 質問調査の概要

※以下の表中での亀岡市及び全国の欄の数値は「そう思う」「だいたいそう思う」など、肯定的な回答の割合を示しています。

【小学校6年生】

1 学習について

数字は%

項 目	亀岡市	全国
5 年まで受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた	77.4	81.9
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができた	82.4	86.3
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができた	74.6	80.8
国語の勉強は好きだ	57.6	62.0
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う	93.9	93.2
算数の勉強は好きだ	55.2	61.0
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う	93.2	94.1
国語・算数ともに「好き」と答えた割合は全国値を下回っている。各教科への興味関心付けによる内発的学習意欲の向上が課題である。また、課題解決に向けての協働的な学びと、自分の課題に応じた個別最適な学びの一体的な充実を図る。		

2 家庭生活について

項 目	亀岡市	全国
毎日、朝食を食べている	92.6	93.7
毎日、同じぐらいの時刻に寝ている	82.1	82.9
毎日、同じぐらいの時刻に起きている	90.7	91.6
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たり1時間以上勉強している	47.6	54.6
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりの勉強時間が30分未満である	19.5	18.3
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたり2時間以上勉強している	15.1	21.5
土曜日や日曜日など学校が休みの日の、1日当たりの勉強時間が1時間未満である	61.1	51.3
食生活、就寝・起床時刻は全国値と比べやや下回る傾向である。家庭での学習時間も含め、学校と家庭が連携した基本的な生活習慣の確立とともに、自ら課題を見つけ主体的に学習に取り組める児童の育成を目指す。		

3 友達・地域等との関わり及び自分自身について

項 目	亀岡市	全国
自分には、よいところがあると思う	83.7	84.1
将来の夢や目標を持っている	79.4	82.4
人が困っているときは、進んで助ける	92.7	92.7
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	97.9	96.7
人の役に立つ人間になりたい	96.1	95.9
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う	70.7	75.8
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる	90.8	91.6
「自分には、よいところがある」「将来の夢や目標を持っている」については全国値を下回っており、自己肯定感を高めるなど非認知能力を育む働きかけが必要である。しかし、「いじめは、どんな理由があってもいけない」「人の役に立つ人間になりたい」の項目は全国値を上回り、規範意識や人とのつながりを大切にする思いが醸成されていることが伺える。		

4 ICT 機器の活用について

項 目	亀岡市	全国
学校の授業以外に、普段(月曜日から金曜日まで)、1 日当たり 1 時間以上、PC・タブレットなどの ICT 機器を勉強のために使う	19.7	19.8
5 年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を、週 3 回以上使用する	80.2	59.5
5 年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	86.3	85.5
5 年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することで、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	86.8	86.1
5 年生までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することで、友達と協力しながら学習を進めることができる	87.4	87.1
ICT 機器の活用については、全国値を上回っており、協働的な学びにも効果的に活用されていると考えられる。今後さらに活用の推進を図り、協働的、主体的な学び、個別最適な学びの充実を図る。		

【中学校3年生】

1 学習について

数字は%

項 目	亀岡市	全国
1・2年生のとき受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた	73.0	80.3
学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができた	80.9	86.1
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができた	68.9	77.9
国語の勉強は好きだ	54.3	64.3
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う	90.2	90.6
数学の勉強は好きだ	45.2	57.2
数学の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思う	70.6	78.5
国語・数学ともに「好き」と答えた割合は全国値を下回っており、各教科への興味関心付けとともに、自己目標を持たせることによる学習意欲の向上が課題である。また、協働的な学びの充実とともに、自分で考え自分から課題解決に取り組めるような授業改善を図り、主体的な学びのさらなる充実を図る。		

2 家庭生活について

項 目	亀岡市	全国
毎日、朝食を食べている	87.9	91.2
毎日、同じぐらいの時刻に寝ている	77.3	80.7
毎日、同じぐらいの時刻に起きている	91.7	92.5
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たり1時間以上勉強している	59.2	64.3
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりの勉強時間が30分未満である	21.2	17.0
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたり2時間以上勉強している	25.9	36.2
土曜日や日曜日など学校が休みの日の、1日当たりの勉強時間が1時間未満である	46.7	36.2
食生活、就寝・起床時刻は全国値と比べやや下回る傾向である。家庭での学習時間も含め、学校と家庭が連携して基本的な生活習慣を確立させるとともに、自己目標を明確に持つことにより、主体的に学習に取り組める生徒の育成を図る。		

3 友達・地域等との関わり及び自分自身について

項 目	亀岡市	全国
自分には、よいところがあると思う	80.3	83.3
将来の夢や目標を持っている	61.2	66.3
人が困っているときは、進んで助ける	89.5	90.1
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	95.8	95.7
人の役に立つ人間になりたい	94.1	95.2
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う	66.9	76.2
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる	91.8	92.3
「自分には、よいところがある」「将来の夢や目標を持っている」については全国値を下回っており、自己肯定感を高めるなど非認知能力を育む働きかけが必要である。また、「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う」の項目は全国値を大きく下回っており、協働的な学びを充実させ、対話を通じ自己の考えを深めていける力を身に付けさせるための取組の充実を図る。		

4 ICT 機器の活用について

項 目	亀岡市	全国
学校の授業以外に、普段(月曜日から金曜日まで)、1 日当たり 1 時間以上、PC・タブレットなどの ICT 機器を勉強のために使う	18.3	16.6
1・2年のときの受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、週 3 回以上使用する	92.1	64.4
1・2年生のときの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	85.9	80.2
1・2年生のときの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することで、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	91.0	86.2
1・2年生のときの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することで、友達と協力しながら学習を進めることができる	89.5	85.2
ICT 機器の活用については、全国値を上回っており、協働的な学びにも効果的に活用されていると考えられる。今後さらに効果的な活用方法の研究を進め、探究的な学び、協働的、主体的な学び、個別最適な学びの充実を図る。		